



題字 浜名一雄

第31号

昭和61年10月8日

発行者
〒371
TEL

群馬県山岳連盟
前橋市大手町1丁目1-1
(0272)23-1111

編集

群馬県庁観光課内
群馬県山岳連盟編集委員会
責任者 羽野順一

印刷所

森田印刷
定価 1部 100円

吾妻の山なみを探ねて



常任理事

長谷川 勇

吾妻の山脈は四季折々の美しさを変え、吾妻川への清流の源とする山は郡、県境を四十座程も数えられる。これらの山々にかこまれた大、小いくつもの里山が古代よりこの住人達との深いつながりをもち、山と共に生活をして来た訳であるが、これらの中からいくつかの山を探ねてみたいと思う。

▲四阿山―白根、浅間とならんで吾妻を代表する高峰である。あづまやさん、標高一、三三三メートルの円錐形コニエの火山で、漢字で二通りの文字を用い、上州では吾妻山、信州では四阿山であるが、あづまやさんには変りはない。

頂上には上州宮、信州宮の二社を祀って上州側は日本武尊の弟橘媛を祭神とし、養老年間の創建と云われ、吾妻山(あづまやさん)吾妻川、吾妻郡など千数百年来の地名発祥の山とされる。

この上信国境にある四阿山を戦国時代上信面国に活躍する真田氏は特別な信仰を寄せ、又真田の里の鎮守としてもその歴史は古い。浅間と共に上州の山だ、信川の山

だとの争いは古くからあった様で、山名の漢字の違いと共に山麓の的岩も信州では屏風岩と云われているように双方のこの山に対する想いが強かったことがうかがえる。

▲浅間山―上信国境にあり絶えることなく噴煙を出している活火山(二五四三)で古代から上野、信濃両国の人々の心の中に畏怖の念をもたせ、古くから深く信仰されてきた山である。

その山容は美しく雄大で、特に冬山訓練の格好の山である。爆発噴火した時の怖さは昔も今も同じであるが、天明三年の大爆発の惨事は今も人々に語り伝えられ山の神の存在を信じ古くから信仰する山となった。火の山浅間山の開山

は役小角が持統天皇九年(六五九)春峰に登ったの日夜勤行したと云われる。天にもっとも近い高い山の頂上には神が住み、そこへ登って神のお力にすがって願いを受けると云ったことから山岳信仰が盛んになったのだらうか。草津白根の山と共に浅間山は火の山として、今のように活動が予知されなかった

時代の人々には神の住む山だだった訳である。

▲稲包山(一五九七)―は四万温泉の奥にあり、ひととき高くヒラミット形に聳ゆる山で三國山に連なる関東の北の果ての山である。この山頂に稲包地神が鎮座して居り、この聖なる山は古代より吾妻の人々に畏敬され土地の神として祀られてきた。

この峰より発する清らかな水は四万川となり、四万の源泉の大半はこの河床より湧出している。又農民たちは、この山の神は春里におりて来て田の神となり、たわわに稔る稲の神であり収穫が終ると再び山に帰って山の神となるという素朴な信仰がある。

この山から流出する四万川は神の恵みの川であり白砂川等の水と共に吾妻川へそそぎ長い年月、吾妻谷がうおって来たわけで、現在四万温泉の奥も開発が進み国道計画もこの稲包山周辺を通る様ですが、このルートはその昔越後の上杉謙信が関東出兵の足がかりとして使っていた様だし、又関東へ

の最短コースでもあり、この辺りの木根宿、コシキ等の地名からも当時の往来がうかがえる。

▲高山(タケヤマ)―中之条盆地の北方に突き出す様に聳える岩山で、七八九メートルの低い山であるが古くから信仰の山として親しまれて来た山である。

中世に奇跡城虎丸の城として武山城が築かれたが永禄八年、武山合戦によって落城した悲劇をもっている。城主以下主従、子供までもが岩山から飛びおり自決した悲話は今も山麓に伝えられて居り、この供養のために村人達が建立したのが高山百番観音と云われている石仏群だと云う。今では観音めぐりのハイカーも時折見かける。いつの頃からか、男岩とよばれ、山岳信仰がなされる高山には女人禁制のいましめが比較的近年まで守られていたと云う。山頂には小天狗、中天狗、大天狗の三つの頂があり、山中にある岩穴の割れ目に胎内くぐりなどと名付けられたところにも修験のあとをみる事が出来る。山頂には女岩、山麓には乳の出る木、産石、子安様等があり安産の祈願としても古くから親しまれた山である。

先代のべた男岩は高さ約四十メートルの男のシンボルそのものの原岩で中之条の町を見下しているユニークな岩であるが、吾が中之条山の会により数本の人工ルートが開かれ、他のルート共に休日の良いトレーニングの場となっている。

▲白砂山(二二四〇)―上信越三國境の分岐点を山頂に持つ白砂山は吾妻最奥の山で、明治末期から大正の始めの頃、山頂に木根宿から入ったのが始まりのよう信仰登山の記録もないことから比較的歴史の浅い山である。

里から見ると白銀にかがやく白砂山の勇姿とその魅力は山を志す者にとってはあこがれの山であり、昭和七年に地元山岳会が登山の案内で四万温泉から木根宿沢をつめて二度目の山行で山頂に立ち三日目に野反池へ出た記録がある。昭和九年には四万温泉から相倉山を越え白砂川の廻行がやはり四日間もかけて行われているが、戦後は六合村からの道路も整備され、四万温泉側からの入山はされているが先人の血と涙の努力には頭がさがるおもいだ。

▲北、吾妻の山も一見おだやかな山の様にも見えますが、こうしてみると山の歴史は古く人々の生活とは切り離せないものがあつたかと思ひます。現在では観光開発の代償として自然が破壊され山が山でなくなってしまう様に思えるところもあります。

今回記すことの出来なかった子持山、岩櫃山は歴史の宝庫であるし、薬師岳、吾嬬山、有笠山等は信仰の山として里の人々に愛されて来た山でもあります。この山々の谷、吾妻溪谷へ田中成幸氏(現理事長)を八年程前の冬案内した時は寒風の吹き抜けるたの吾妻川原でしたが、氏の雑誌「岩と雪」のアイスクライミングの紹介によ

り一躍その名は内外に知れ渡り、冬の週末ともなれば吾妻溪谷も山男でにぎわい身近にあるすばらしいゲレンデとなった。しかし十数年後にはこの溪谷と共にグムの湖底深くねむってしまふのは何ともさみしい限りだ。満水のハツ場湖へこの美しい吾妻アルプスの山々がどんな影をうつし出してくれるのだらうか。

人々の生活と地域発展のためにはある程度の開発(自然の破壊)も必要かもしれないが自然の宝庫でもあるこれらの山々を出来るだけ今のままに、秘境吾妻の山として残しておきたいものである。

▲嶺邑のいわれ
嶺邑とは、万葉集の中に出てくる言葉で、嶺は山々、峰々の意で、呂は親愛・感動の念をこめて使う接尾語です。万葉集、上毛野国の歌の中に、「久呂保の嶺邑」(赤城山)とか「伊香保の嶺邑」(榛名山)などという風に使われており、群馬県連の会報の名に相応しいものと思ひます。命名者は浜名一雄前会長です。

久呂保の嶺邑は赤城山のことで、黒々とした山頂付近の針葉樹が遠望されるところから、また伊香保の嶺邑は、いかつい高い山、国の中央に大きな山々がそびえ立っている様子を表わし、いずれも麓の人々が親愛をこめて呼んでいたようです。

久呂保の嶺邑は赤城山のことで、黒々とした山頂付近の針葉樹が遠望されるところから、また伊香保の嶺邑は、いかつい高い山、国の中央に大きな山々がそびえ立っている様子を表わし、いずれも麓の人々が親愛をこめて呼んでいたようです。

日中四川雪宝頂 合同登山隊登頂記

女子雪水クラブ

三好喜代美

今夏、日本ヒマラヤ協会と中国四川省登山協会との合同登山隊の一員として、雪宝頂(五五八八メートル)に登頂する機会を得た。雪宝頂(シュエパオディン)は、四川省北部、アバチベット族自治州松潘県にある。岷山(ミンシヤン)山脈の最高峰で、未踏の霊山である。雪宝頂の名から想像できるように、雪を頂いた三角錐の山で、他の五〇〇〇前後の姉妹峰の中にあつて、ひととき高く聳えている。

他のヒマラヤの峰々から見れば高いとは言えないが、形は美しくすっきりした未踏峰である。アバローチも外国人に初めて解放された所であることも大きな魅力だった。私も頂上に立ちたいという思いもあった。

この隊は、地域山岳会でも職場の山岳会でもない。雪宝頂に登るために集まった隊である。地域も群馬、栃木、茨城、東京、神奈川と首都圏を中心に、山形、神戸、青森と広範囲に及ぶ。年代も遠藤隊長五十代、八木原登攀隊長三十代(三十九才であるが)外四十代二十代と実に様々である。チームワークや機動力、組織力などはあまり心配していなかった。むしろ

いろいろな職業や年代の人がいるほうが楽しいのではないかと思つた。

七月二十五日、日本を出発。興奮と緊張の入り混じった複雑な心境だ。しかし、もうサイは投げられた。北京で国内線に乗り継ぎ、夕刻蒸し暑い成都に到着した。空港にはなつかしい四川省登山協会の方々が迎えに来ていた。テレビ局のスポットライトがまぶしいが照れている間もない。私達の二日間の日程は、びっしり忙しい。それに連夜の宴会。

七月二十七日、まだ薄暗い成都を後にし、マイクロスバスで一路松潘へ向かう。中国では運転手の社会的地位は高い。彼等は体育委員会所属の運転手。成都の街では、本領を発揮しなかったようだが、田舎道では、トラックやバスが前になると、クラクションを激しく鳴らして追い越して行く。「中国の交通規則は日本と違つ」と、柔和な顔で笑いとばしていた。

成都から松潘は一日で行ける行程だが、六月の洪水でその道が壊れ、何百時間も遠回りを経験した。この洪水は、岷江上流のダムが決壊し、下流域で大きな被害が出たという。

おかげで思いもかけず未解放の紅原高原を走り抜けて行くことになった。道は湿原を避けるように山沿いにあり、よく整備されていた。大きな古墳を思わせる兵隊がかなたにあり、チベット族がヤク、馬、羊を放牧していた。

行けども行けども、草原また草に乗り換え、さらに山道を走つて行く。道は荒れていると聞いていたが、思ったほどではない。ベットの人は歌や踊りが上手だ。高音はよく響き、何も先にも届きそう。広大な草原では、出会う人もあまりいない。寂しさを歌でまぎらわしているのだろうか。

二日間大草原を走り続け、ようやく松潘に到着。甘肅省まで百餘りきると、突然、雪宝頂が目の前に現れた。三角錐の白い雪の頂が、七月二十九日、松潘の体育委員



七月二十九日、松潘の体育委員

成否が決まる。八木原はそういう読みになると、鋭い真剣な山男の眼になる。経験に裏打ちされた確かな読みである。



四人のベースは各々異なるが、確実に頂上に近づいている。八時十分トランシーバーが入る。
「頂上に着きました。」
「ありがとうございます。」
「うれしいです。」
みんなの肉声が次々に飛び込んでくる。登頂おめでとう。B・C・Dでは、鄭副隊長やじつと双眼鏡で山頂を見つめていた遠藤隊長、それに隊員たちみんなが握手を交わす。さあ、次は私達の番だという熱い思いが込み上げてきた。
話し合いの末、二次隊は中国隊員五人、日本隊員四人（森山、福山、天城、三好）の九人というこ

テントは二張。中国隊員五人は皆大柄、狭いテントでさぞ大変だったろう。中国を含む日本隊員も眠れはしたがきつかったのだから、こころは、B・Cより日照時間が長くとても暖かった。日没は九時。
八月六日、第二次アタックの日である。中国隊員は、雪山や岩登りの経験が浅いようだ。アイゼンの着け方、ピッケル、ザイル、カラビナ操作からもそれがうかがえる。アイゼンを着け装束を整えるのに時間がかかり、七時二十分出

発。
この山に来て初めて雪稜を登る。左側は雪の斜面が氷河となつて下に落ち、右側は雪びとなつて雪面にはまだ日が当たらず、雪も締まっている。五月以来のアイゼン歩行は新鮮な感じさえて小気味良い。傾斜が徐々に急になりフイックスロープが現れた。息切れはないが一步一步登る。後ろから張がハミリを回しながら登つて来る。南稜から少し東へ回り込むように山頂があった。頂上近くになって、「三好（サンハオ）どうぞ」と言う。日本人が一次隊で登頂しているの、中国隊員に先に頂上を踏んでほしいと思つてた。結局、八時四十五分、九人全員頂上に立つ。まぶしい朝日が我々を迎えてくれた。

第十回県民登山大会開催

「県民の日」を記念して群馬県内の山を登山し、山の自然に親しむとともに登山の喜びを味わい、健康と体力の保持増進を図る。

主催 群馬県山岳連盟
後援 群馬県、群馬県教育委員会（財）群馬県体育協会、群馬県スポーツ振興事業団、松井田町、松井田町教育委員会、松井田町体育協会、松井田町山岳会

開催日 昭和六十一年一月二日（日）
会場 妙義山、中木沢周辺（裏妙義）

コース
A 鼻曲コース
B 鍵沢コース
C 桶木沢コース
D 籠沢コース
E 並木沢コース

集合場所 松井田町原五三 松井田町立西中学校

参加料 一人五〇円（記念バツジ、保険料）

参加申込及び問合せ先 希望コースを明記のうえ、別添参加申込書により〇月二五日（土）必着で次の所へ申込みください。

群馬県山岳連盟事務局（二二七一前橋市大手町一丁目一番一）
群馬県教育委員会文化財保護課内〇二七一一三一―一一一県庁内線四〇六）又は最寄りの県内山岳団体事務所（別添一覽表参照）

その他 一般参加者資格は、中学生以上とします。なお、雨具、昼食等は必ず持参のこと。

小雨決行、荒天中止、中止の場合はF.M.群馬にてお知らせします。 文責 女屋 記

まずよう全員の方に徹底した協力をお願いすることになります。また、会員外の人達にも協力して頂ければ幸いです。

尚、価格ですが、定価一八〇〇円、予約価格は、一五〇〇円となる予定です。予約購入が大変なお得なことになります。

内容については、すでにお知らせしてありますように、それぞれ岳連に於ける最高スタッフによる豊富な記事で構成され、約二五〇ページのボリュームは格安なものと思ひます。

地質・小林副会長、山村・倅田吉田（前事務局長）、動植物・富山、大井といった各分野での県内に於いて最良の適任者が担当し、コースについては、十二団体の会員が調査と原稿書きを担当しています。写真担当、須田・大谷、ブック・デザイン、岡安といった人達が当たっていますので、きつとすばらしい本が完成することでしょうから、皆さんのご満足が得られるものと確信しています。

ぜひとも、あなたの書架に一冊を、また友人、知人の方々に一冊を推挙して下さいようお願い申し上げます。 編集委員会 川辺

「群馬の山」予約販売の協力依頼
調査を担当された団体の皆さんによる、熱心な協力を得まして、「群馬の山」の発行準備も順調に進められており、来年四月には第一集の「尾瀬・武尊・渡良瀬流域」が発刊されることになりました。この本の発行については、上毛新聞社の協力を得て、発刊されますが、販売については、岳連としての、二千百部を担当することになり

ますよう全員の方に徹底した協力をお願いすることになります。また、会員外の人達にも協力して頂ければ幸いです。

尚、価格ですが、定価一八〇〇円、予約価格は、一五〇〇円となる予定です。予約購入が大変なお得なことになります。

内容については、すでにお知らせしてありますように、それぞれ岳連に於ける最高スタッフによる豊富な記事で構成され、約二五〇ページのボリュームは格安なものと思ひます。

地質・小林副会長、山村・倅田吉田（前事務局長）、動植物・富山、大井といった各分野での県内に於いて最良の適任者が担当し、コースについては、十二団体の会員が調査と原稿書きを担当しています。写真担当、須田・大谷、ブック・デザイン、岡安といった人達が当たっていますので、きつとすばらしい本が完成することでしょうから、皆さんのご満足が得られるものと確信しています。

ぜひとも、あなたの書架に一冊を、また友人、知人の方々に一冊を推挙して下さいようお願い申し上げます。 編集委員会 川辺

「群馬の山」予約販売の協力依頼
調査を担当された団体の皆さんによる、熱心な協力を得まして、「群馬の山」の発行準備も順調に進められており、来年四月には第一集の「尾瀬・武尊・渡良瀬流域」が発刊されることになりました。この本の発行については、上毛新聞社の協力を得て、発刊されますが、販売については、岳連としての、二千百部を担当することになり

ますよう全員の方に徹底した協力をお願いすることになります。また、会員外の人達にも協力して頂ければ幸いです。

尚、価格ですが、定価一八〇〇円、予約価格は、一五〇〇円となる予定です。予約購入が大変なお得なことになります。

内容については、すでにお知らせしてありますように、それぞれ岳連に於ける最高スタッフによる豊富な記事で構成され、約二五〇ページのボリュームは格安なものと思ひます。

地質・小林副会長、山村・倅田吉田（前事務局長）、動植物・富山、大井といった各分野での県内に於いて最良の適任者が担当し、コースについては、十二団体の会員が調査と原稿書きを担当しています。写真担当、須田・大谷、ブック・デザイン、岡安といった人達が当たっていますので、きつとすばらしい本が完成することでしょうから、皆さんのご満足が得られるものと確信しています。

ぜひとも、あなたの書架に一冊を、また友人、知人の方々に一冊を推挙して下さいようお願い申し上げます。 編集委員会 川辺

「群馬の山」予約販売の協力依頼
調査を担当された団体の皆さんによる、熱心な協力を得まして、「群馬の山」の発行準備も順調に進められており、来年四月には第一集の「尾瀬・武尊・渡良瀬流域」が発刊されることになりました。この本の発行については、上毛新聞社の協力を得て、発刊されますが、販売については、岳連としての、二千百部を担当することになり

ますよう全員の方に徹底した協力をお願いすることになります。また、会員外の人達にも協力して頂ければ幸いです。

尚、価格ですが、定価一八〇〇円、予約価格は、一五〇〇円となる予定です。予約購入が大変なお得なことになります。

内容については、すでにお知らせしてありますように、それぞれ岳連に於ける最高スタッフによる豊富な記事で構成され、約二五〇ページのボリュームは格安なものと思ひます。

地質・小林副会長、山村・倅田吉田（前事務局長）、動植物・富山、大井といった各分野での県内に於いて最良の適任者が担当し、コースについては、十二団体の会員が調査と原稿書きを担当しています。写真担当、須田・大谷、ブック・デザイン、岡安といった人達が当たっていますので、きつとすばらしい本が完成することでしょうから、皆さんのご満足が得られるものと確信しています。

ぜひとも、あなたの書架に一冊を、また友人、知人の方々に一冊を推挙して下さいようお願い申し上げます。 編集委員会 川辺

「群馬の山」予約販売の協力依頼
調査を担当された団体の皆さんによる、熱心な協力を得まして、「群馬の山」の発行準備も順調に進められており、来年四月には第一集の「尾瀬・武尊・渡良瀬流域」が発刊されることになりました。この本の発行については、上毛新聞社の協力を得て、発刊されますが、販売については、岳連としての、二千百部を担当することになり

ますよう全員の方に徹底した協力をお願いすることになります。また、会員外の人達にも協力して頂ければ幸いです。

〇編集部 嶺呂三〇号が出来上りました。三二号は一〇月の予定。メーンは長谷川常任理事にお願いする予定です。

〇国体部 七月二十五日から二七日に千葉県鋸山周辺で国体関東地区大会が開催され、審判員として大沢、茂木、総務員として竹山が役員で参加。関東地区大会成績

成年女子 第一位千葉県、第二位神奈川県、第三位群馬県、千葉、神奈川が予選通過。少年男子 第一位神奈川県、第二位茨城県、第三位栃木県、第四位群馬県、神奈川、茨城が予選通過。

少年女子 第一位栃木県、第二位群馬県、第三位茨城県、栃木、群馬が予選通過。

〇指導部 八月に読書の座学を行なう予定。

〇海外登山部 パキスタンのカラコルムのトランゴ・タワー（六二五〇米）に挑んでいたポーランドのヴォイテク・クルティカと山田昇の合同隊は失敗した。

現在海外登山の参加状況 女子登攀クラブ、中国トムール峰（七四三三米）遠征隊に木村文江。

日本ヒマラヤ協会、中国四川省登山協会合同登山隊、中国雪宝頂（五五八八米）に八木原、三好。八月五日に八木原を御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇自然保護部 八月二日―三日に尾瀬で美化運動を実施した。一八人ぐらい参加。

〇総務部 日山協功労者の表彰推せんを三名決定。日山協公認スポーツドクターによる巡回スポーツ医事相談の開催の通知を各山岳会へ。県民体力づくり相談の開催を県民協から通知あり。日山協海外委員会総会及び研修会が八月二三日、二四日に岸記念体育館で開催される。日山協から松本市で開催される「国際アルピニスト集会」の参加について依頼あり八月二〇日―二二日。

〇県民登山大会について 大会の趣旨について。会場について。後援について。コースについて。参加料について。参加資格について等の協議を行なう。

〇その他 川場村の関さん（沼田山岳会会員）御子息の告別式には、知人が参加する。岳連では、花環か生花を送る。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

〇事務局通信 各山岳会から国体委員の推せんを御願ひしておりますが、提出しな山岳会については至急事務局へ推薦書を送付してください。

第41回国体山岳競技

関東地区大会報告

関東地区大会山岳競技は、去る七月二十五日より二十七日まで、千葉県鋸山周辺で行なわれました。梅雨明けも今日か明日かと待たれる天候の中、夏の高気圧が張り出し、次第に暑い太陽の日差しが頭を照り付けた。私達も日中の混雑を避けるために、朝五時に出発し、九里浜よりフェリーで金谷に渡る。少々早い会場となる保田小学校に入り、千葉岳連の佐藤さんや、倉持さんにあいさつし、昼食をとり選手達の到着を待った。審判委員会、監督会議つづいて開始式が始まる。鋸山は海辺で標高は低い、石切場や岩場が多いので競技には選手の人達も万全の注意を払うようにとの話があった。二十六日は、成女の岩登り競技をビデオに収めながら声援を送った。千葉は地元の特、他県に比べ数段の出来栄であったので群馬は二位となり踏査競技に移った。踏査競技のゴールに行き選手達の到着を待った。汗とドロにまみれた選手達が次々とゴールして来た。地元の農家の人達が用意してくれた牛乳と夏みかんがとても印象的だった。群馬の成女は、こども二位となり本大会への期待がもたれた。選手達も明日の縦走を切り抜けて山梨国体へと闘志を燃やしていたようである。

私も二十七日の縦走は気楽に行つて来れると思ひ、少年男女の踏査のスタートを朝食抜きで見に出掛け、群馬の女子と男子のスタートが終つたので本部へ帰るつもりで、車まで戻つたら緊急無線が入り、群馬県の成女一名がコースから転落し意識がないとの連絡が入り急いで本部へ帰り詳しく様子を聞いてみたが、本部へもそれ以上詳しい連絡は入っていないので佐藤さんと話し合っているうちに救急車が入つて来た。急いで救急車に乗り込んだが詳しい状態は何もわからないままであった。病院へ着くのが非常に遅い気がした。堀さんも必死に高橋さんの看護をしていたが、病院に着いて担当医師より大変おこられた様である。何故、こんな馬鹿げた競技をさせるのか等々……。しかし、一時間ほどで落ち着きを取り戻し、元気になる。県から視察に来ていた高橋主事も駆けつけて心配してくれないかと思つたがどうか元氣な姿を会場に見せる事が出来、皆、安心してしようである。帰りは警察、消防署へといさつをし、帰路についた。

成績については次の通りです。

成女	総合三位
少年	第四位
少女	第二位
少年	第四位
少女	第二位

この結果、少年女子のみ本大会へ出場することになりました。

記 竹山

群馬県山岳連盟役員名簿

役職名	氏名	所属山岳会	郵便No.	住 所	電話番号
会長	星野 光	沼田山岳会	378	沼田市下之町880	0278-22-3293
副会長	中島喜代志	水上山岳会	379-17	利根郡水上町土合220	0278-72-5522
副会長	小林二三雄	松井田山岳会	379-01	安中市原市1-12-14	0273-85-6504
副会長	石井謙一郎	伊勢崎山岳会	372	伊勢崎市中央町18-8	0270-25-0272
理事	田中 成幸	群馬登高会	370	高崎市下豊岡町510-37	0273-25-9590
副理事	太田 忠行	群馬独峰会	371	前橋市上佐島町469-1	0272-65-0453
副理事	樋口 宗平	桐生山岳会	376	桐生市小梅町6-22	0277-44-5370
総務部長	大井 清	前橋山岳会	371	前橋市石倉町4-8-16	0272-51-5894
総務部長	川辺 柳一	境町山の会	370-01	佐波郡境町境564	0270-74-3817
編集部長	羽野 順一	境町山の会	370-01	佐波郡境町栄町707	0270-74-2522
編集部長	岡安 茂能	群馬県高体連	371	前橋市荒牧町711-10	0272-33-5671
国体部長	竹山 繁男	沼田山岳会	378	沼田市西原新町1500-4	0278-24-1059
国体部長	大沢 清	群馬県高体連	371	前橋市総社町桜ガ丘1056-2	0272-51-7359
指導部長	高田 政美	群馬登高会	370	前橋市川曲町69-15	0272-51-3862
指導部長	村上 泰賢	群馬県高体連	370-34	高崎寺尾町928-7	0273-26-4897
指導部長	大橋 良雄	境町山の会	370-01	群馬郡倉淵村大字権田169	0273-78-2230
指導部長	松田 龍彦	前橋山岳会	370	佐波郡境町女塚119-4	0270-74-0173
難対策部長	西山 年秋	沼田山岳会	378	高崎市片岡町2-3-6	0273-26-3739
難対策部長	加藤 藤夫	富士重工体育山岳部	373	沼田市下沼田町530-2	0278-22-4946
難対策部長	長谷川 勇	中之条山の会	377-04	太田市鶴生田733-18	0276-26-1854
難対策部長	須田 栄一	群馬むすびの会	371	吾妻郡中之条町中之条949-3	0279-75-2741
海外登山部長	松永 幸雄	沼田山岳会	378	前橋市総社町植野225	0272-51-0206
海外登山部長	八木原 昭明	群馬ミヤマ山岳会	371	沼田市上久屋1231	0278-23-6802
海外登山部長	宮崎 勉	群馬ミヤマ山岳会	371-01	前橋市昭和町3-27-5	0272-33-2683
海外登山部長	石川 忍	桐生山岳会	371	前橋市高花台1-6-5	0272-69-6452
自然保護部長	富山 真	太田山岳会	370-05	前橋市三俣町2-266-205号	0272-32-9974
自然保護部長	笠原伊勢雄	前橋山岳会	379-21	邑楽郡大泉町下小泉2173-100	0276-62-2486
自然保護部長	寺内 正明	前高OB会	371	前橋市下長磯町293-2	0272-61-3284
自然保護部長	黒崎 迪男	群馬県中年山岳会	374	前橋市住吉町1-13-26	0272-33-3413
特別会議員	林 弘一	県観光課長	379-21	館林市大街道3-3-33	0276-72-0055
特別会議員	中村 善治	県体育課長	371	前橋市下大島町799-1	0272-66-5189
特別会議員	吉田 茂作		371	前橋市大利根町1-5-7	0272-52-8036
特別会議員	北村 登男		371	前橋市岩神町3-31-2	0272-31-9316
事務局	堀江 登志夫	伊勢崎山岳会	372	高崎市乗附町824	0273-26-4578
事務局	女屋 等志	群馬ミヤマ山岳会	371	伊勢崎市平和町22	0270-26-3954
事務局				前橋市堀之下町494-4	0272-69-4570

谷川岳「三持ち帰りの運動

岳連では、加盟団体の皆さんの協力によって毎年谷川岳の山開きの日(安全登山の日)に、「安全登山」と「ゴミの持ち帰り」を登山者に呼びかけ、自然保護思想の普及啓蒙、ゴミ持ち帰り運動及び安全登山の推進を図っている。

本年は、七月六日の第一日曜日に六十二人が参加し実施された。午前二時三十分には谷川岳登山指導センター前に集合し、三時から開催された水上山岳会主催の谷川岳山開き安全祈願祭に参加するとともに、センター前を中心として美化袋(ゴミ持ち帰り袋)、安全登山のバッチを配布し、ゴミの持ち帰りと安全登山を呼びかけた。当日は、天気予報が雨であったことと、上越線の夜行が廃止になった等の理由で例年になく登山者が少なかった。

このあと各山岳会ごとに、登山口周辺を中心にアキカン等の清掃活動を実施した。

最後に雨の中にもかかわらず協力をいただいた皆様にお礼を申し上げます。

(富山)

編集後記

各会が先鋭的な開拓や組織的な遠征といった多様な活動を展開する一方、岳連が「群馬の山」刊行、清掃登山、救助訓練、県民登山大会復活など、地域に根ざした行事を画する意義は極めて大きいと思われまふ。自然讃歌の歌声高く、更に岳連の連携親睦が深まりますように。今まさに収穫の秋(SO)